

2026年度（第91回）

関西オープンゴルフ選手権 一次予選競技 第3会場

期 日 2026年3月27日 予備日4月13日

場 所 アートレイクゴルフ倶楽部

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

ローカルルール

- アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
- 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
- レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
- ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 4番ホールの樹木に密着させてある巻物等は不可分なものとする。
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
 - 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型 G-6』を適用する。
ただし、ホールとホール間の移動および委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。
また、キャディーが乗用カートに乗ることは認められる。
 - 『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
 - 46インチを超える長さのクラブの使用（ローカルルールひな型 G-10）を禁止する。
- 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰；
 - そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
- 規則 5.5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。（規則 5.7b 参照。）
- コース内のすべての枕木および石垣はコースと不可分なものとする。
- 1番と10番ホール間の赤線によって定められるレッドペナルティーエリアの区域はプレー禁止区域であり、規則 17.1e に基づいてそのプレー禁止区域による障害からの救済を受けなければならない。

注 意 事 項

- 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱を限度とする。なお、打球練習場での使用クラブは飛距離 200 ヤード以下のものに限る。
- 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

競技委員長 馬場 康平